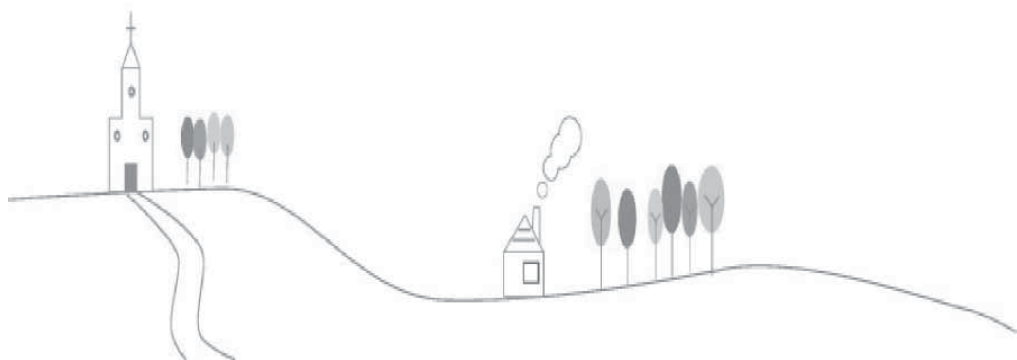


1) はたらく準備について



しつもん
Q

はたらきたいのですが、どうしたらいいのかわかりません・・・

こたえ
A

はたらくためにどうしたらいいの
か一緒に考える応援者がいます。

じれい
事 例



例えば・・・

Q 仕事の経験はありませんが、はたらきたいと思っています。けれども、しばらく家にいたのではたらくかどうか不安です。人間関係も苦手なのでうまくいくか心配です。

A 就業・生活支援センターに相談をしたら、就労B型を紹介してもらいました。就労B型では、無理なく、負担なく、自分のできることから作業をはじめることができたので、少しずつ自信がついてきました。就労B型のスタッフに、苦手な人間関係のことも気軽に相談でき、親身になってサポートしてくれるので安心です。

そうだんさき
相談先



まずはこちらに相談を・・・

・障害者就業・生活支援センターでは、「はたらきたい」おもいを実現していくために必要なことをいっしょに考え、サービスや機関の情報提供や案内を行います。また、求職活動も応援します。

しつもん
Q

自分にどのような仕事が向いているか知りたいのですが・・・

こたえ
A

面接や作業検査などを通して、その方に合った仕事やはたらき方を一緒に考える機関があります。

例えば・・・

じれい
事 例



Q 就職活動をしています。自分に合った仕事やはたらき方が分からないので、どの求人に応募すればよいのか迷っています。

A ハローワークの方からすすめられて職業センターの職業評価を利用しました。面接や作業検査などを行い、その結果をもとに作成された職業リハビリテーション計画の説明を受けました。計画には、自分に合った作業内容や就職に向けて取り組むべきことが整理されていました。私は、製品の加工・組立などの作業で力を発揮できるとのことなので、そのことを参考に仕事探しをしています。

そうだんさき
相談先



まずはこちらに相談を・・・

・障害者職業センターの職業評価では、面接や作業検査などを通して、得意なこと・苦手なこと、仕事をする上での特徴などの整理を行うとともに、その方に合った仕事やはたらき方などを一緒に考えます。

いつもん
Q

はたらく練習や準備をしたいのですが・・・

こたえ
A

はたらくために練習や準備ができる場所があります。

例えば・・・

じれい
事例



Q 学校を卒業して、一般の会社ではたらかしましたが、仕事が難しく続けることができませんでした。しばらく家にいたので、朝起きられなくなっています。もう一度はたらくために、まずは、はたらく自信がもてるように練習をしたいです。

A **就業・生活支援センター**に相談しました。その就業支援ワーカーといっしょに、はたらくために練習する内容を考えました。生活のリズムをとりもどし、自分にあった仕事をじっくり考えていくために、**就労移行支援事業所**を利用することにしました。就業支援ワーカーと3か所の**就労移行支援事業所**に見学に行き、体験をして、利用を決めました。そこで企業への就職を目指して職場実習などにとりこんでいます。

そうだんさき
相談先



まずはこちらに相談を・・・

・障害者就業・生活支援センターでは、はたらくために、どのような練習や訓練が必要なのかをいっしょに考え、サービスや訓練機関などの案内をします。

しつもん
Q

はたらくために資格をとりたいのですが・・・

こたえ
A

資格をとるための訓練を受けることができます。

じれい
事例



例えば・・・

Q 事務の仕事をしたと思っていますが、パソコンの資格がありません。パソコンの資格をとるためにはどうしたらいいですか？

A 就業・生活支援センターに相談しました。そこで、障がいのある方専用の委託訓練があることを知り、一緒にハローワークに相談に行き、訓練校へ申し込みをしました。3カ月間、パソコンの訓練にはげみ、無事、エクセルとワードの3級の試験に合格しました。

そうだんさき
相談先



まずはこちらに相談を・・・

- ・ハローワークでは、障がいのある方専用の訓練の相談や案内を行っています。
- ・障害者就業・生活支援センターでは必要な訓練内容を一緒に考えます。